

## 千葉県護国神社 令和5年度秋季大祭奉仕活動

千葉県護国神社は、戊辰の役から大東亜戦争に至るまで、国事国難に殉ぜられた千葉県出身並びに縁故ある方々の英霊を奉斎しており、現在の合祇祭神は5万7千余柱であります。

10月10日(火)、令和5年度千葉県護国神社秋季大祭が厳かに斎行されました。

### ◆ 5年10月7日(土) 0930～1100 境内の清掃奉仕

10月10日に斎行される秋季例大祭の準備として、境内の清掃奉仕を実施しました。青木副会長、河西監事役、三浦理事役、千葉中央支部 吉田会員、沼南支部 米谷会員、山武東金支部 鈴木会員(郷友会会長)、及び木更津支部 垣野会員、岡沢会員の計8名の会員が参加しました。

また、千葉県郷友会から、7名の会員が参加されました。

新境内地では二度目の秋季の清掃奉仕となりましたが、落ち葉集積、除草作業、特攻勇士の像の手入れ及び灯籠の水拭きなどを実施しました。

芝生の多くが枯れるなど今年の猛暑による影響を感じさせられましたが、秋晴れの下、手際よく作業は実施されました。

### ◆ 5年10月10日(火) 0830～1100 車両統制

櫻井千葉稲毛支部長、河西監事役、三浦理事役及び沼南支部 渡辺会員の計4名で神社専用駐車場及び千葉市桜木霊園第2駐車場(当日借用)の車両統制並びに参列者の誘導を実施しました。

朝まで降り続いた前日からの雨も上がり、大祭は、神社関係者、来賓招待者、各市町村遺族会会長等約80名の参列により、10時から11時まで計画どおり実施されました。来賓招待者には、千葉市長、隊友会 菊地会長、隊友会 河野顧問(下総水交会会長として参列)の他、陸自第1空挺団 副団長の姿が見受けられました。

式の最後に竹中宮司から、今回も千葉県隊友会、郷友会の奉仕活動のお陰で大祭を無事に斎行することができた旨お礼のお言葉がありました。

千葉県護国神社担当理事役 三浦 洋





